

平成 26 年度 事業報告について

I 平成 26 年度事業の方針

次の 3 点を事業方針として、それぞれに重点事業を定めて取り組んできた。

事業方針

1 とともに支え合う福祉のまちづくり

- (1) 高齢者福祉の推進
- (2) 障がい者福祉の推進
- (3) 児童の健全育成

2 地域福祉活動・ボランティア活動の推進と活動の基盤づくり

- (1) 兵庫区ボランティアセンターの運営
- (2) 各種研修会・講座の開催
- (3) 民間社会福祉財源の充実と活用
- (4) 社会福祉関係団体等との連携・協力関係の推進
- (5) 相談・援助事業の推進

3 地域を支える福祉のこころづくり

- (1) 福祉教育の推進
- (2) 啓発事業
- (3) 区社協事業の広報、福祉情報の提供

II 事業実施状況

1 とともに支え合う福祉のまちづくり

(1) 高齢者福祉の推進

① 友愛訪問活動、ふれあい給食活動によるひとりぐらし高齢者等の見守りの充実

ア) 活動状況 ()内は前年度の実績

友愛訪問活動	グループ数	175(178)	友愛訪問活動、給食サービス活動には神戸市の助成要綱にもとづき助成金を交付した。
	対象高齢者数	2,161(2,280)	
	延訪問回数	87,461(85,776)	
給食サービス活動	グループ数	32(31)	
	実施回数	396(394)	
	参加延人数	13,924(13,674)	

イ) 給食サービスグループ研修会の実施 事務説明会と講習（感染症について）

- ・日 時 平成 27 年 3 月 4 日(水) 13:30 ～ 15:30
- ・会 場 兵庫公会堂 第 2・3 集会室
- ・参加者 42 名 (28 グループ)

②高齢者見守り調査の実施

地域での見守り活動など必要な支援を行うために、65 歳以上の単身世帯と 75 歳以上の高齢者世帯の実態調査を民生委員児童委員の協力により実施した。また、訪問調査により把握した単身世帯等について民生委員児童委員が「高齢者見守り台帳」を作成し、地域見守り活動の基礎資料とした。

- ・ 郵送調査 1, 336 世帯
- ・ 訪問調査 1, 467 世帯
- ・ 高齢者見守り台帳(平成 26 年度末) 11, 027 世帯(福祉情報システム登録世帯数)

③地域見守り活動推進事業の実施

ひとりぐらし高齢者が、地域の中で温かく見守られながら暮らせるよう、民生委員児童委員や友愛訪問ボランティア等の地域の協力者と連携・協力して見守り活動を推進した。

ア) 見守り推進員の配置

地域見守り活動の支援を目的として、在宅介護の相談窓口である区内 8 か所の「あんしんすこやかセンター」に 1～2 名を配置した。

- ・ あんしんすこやかセンター数 8 か所
- ・ 見守り推進員配置数 13 名

イ) あんしんすこやかルームの設置

あんしんすこやかセンターのランチとして、高齢化率の高い公営住宅の空き住戸などを活用し設置した「あんしんすこやかルーム」を拠点に、見守り活動やコミュニティづくり、介護予防等の事業を推進した。

- ・ あんしんすこやかルーム数 4 か所

ウ) 見守り連絡会の開催

見守り活動の課題や個別ケースの対応を検討するため、地区民児協ごとの見守り連絡会を開催した。また、より小地域での見守り連絡会の開催を支援するとともに、ひとりぐらし高齢者の把握を目的とした実態調査や友愛訪問グループの結成促進など見守り活動の強化を図った。

- ・ 見守り連絡会の開催(地区民児協ごと) 64 回
参加者：民生委員児童委員、見守り推進員、区社協等

エ) 小地域友愛訪問活動交流会の開催

小地域単位での見守り活動について、きめ細かい情報交換や支援活動の検討を行うため、友愛訪問ボランティアに対する交流会等を各地域で開催した。

- ・ 開催回数 延べ 17 回

④コミュニティサポートグループ育成支援事業の推進

地域住民による見守りのグループや、高齢者の支援につながるボランティアグループを増やしていこうとする事業を見守り推進員を中心として推進した。

- ・趣味活動等のグループ結成支援（絵手紙・茶話会・手話 他） 24 事業
- ・友愛訪問グループ支援（ボランティア研修会・交流会 他） 9 事業
- ・介護予防・仲間づくり交流事業（ウォーキング活動、認知症予防体操 他） 5 事業

⑤テレホンサポートの実施

電話による「友愛訪問」を希望するひとりぐらし高齢者に対して、ボランティアグループによるテレホンサポートを実施した。

- ・対象者 28 名（週 1 回程度実施）

⑥高齢者情報紙「いきいきタイムズ」の発行

ひとりぐらし高齢者等に対して、より身近な福祉や健康に関する情報や暮らしの情報を提供するため、隔月（偶数月）に情報紙を発行した。（あんしんすこやかセンターの見守り推進員との共同作成）

⑦兵庫区地域ケアネットワークとの連携

高齢者の自立生活の支援等を目的として、区内の保健・医療・福祉に携わる団体・事業者、行政等で構成される兵庫区地域ケアネットワーク（地域福祉部会）に参加して他団体との連携を図り、公私の福祉活動・サービス事業者が一体となった支援方を検討した。

(2) 障がい者福祉の推進

①障がい者サロン「ハートンサロン」の開催

障がいの種別によらず、障がいのある方が気楽に集まり、情報交換やふれあい交流を図るとともに健康に対する意識の醸成や、防災に対する意識を高めていく機会とするため、兵庫区福祉団体連合会と連携・協力して、隔月（偶数月）にサロンを開催した。

- ・日 時 平成 26 年 4 月 10 日（木）～平成 27 年 2 月 12 日（木）[6 回開催] 10:00～11:40
- ・会 場 神戸市立心身障害福祉センター 3 階 大会議室
- ・内 容 「元気に生きていくために」（健康体操）、出前トーク「こうべ歯と口の健康づくりプランの推進」、こども福祉体験参加児童との交流、講演「気をつけたい金融トラブル～振り込め詐欺の予防法・対処法について～」、クリスマス会、ハートン芸術まつり（制作ワークショップ）
- ・延参加者 458 名

②障がい者団体・障がい者作業所等の活動支援

障がい者の社会参加の促進を図るために、障がい者団体の社会見学等の行事や区内の障がい者作業所の交流事業等に経費助成を行うとともに活動支援を行った。

- ・障がい者団体 4 団体
- ・障がい者作業所等 9 か所

③兵庫区自立支援協議会への参加

障がい者が住みなれた地域で安心して暮らせるための支援方を協議する「兵庫区自立支援協議会」に参加し、他団体との連携を図りながら事業推進に協力した。

- ・協議会参加団体 42 施設・団体

(3) 児童の健全育成

①児童館の運営支援

区内市社協運営の5児童館、4放課後児童クラブ、1放課後こどもひろばの管理運営および他法人運営の3児童館の運営支援を行った。

ア) 職員研修会開催

児童館及び放課後児童クラブ事業の充実を図る目的で、職員研修を開催した。

* 指導員研修

日 時	内 容	会 場	参加者
6月3日(金)	おりがみ指導	長田区役所 会議室	7人
7月3日(火)	防災プログラム	兵庫区役所別館 4階講堂	9人
10月3日(金)	職場倫理とコンプライアンス	兵庫区役所別館 4階講堂	8人

* 学童保育指導員研修

日 時	内 容	会 場	参加者
9月4日(木)	あそびの実技	こうべ市民交流センター7階体育館	22人
10月28日(火)	こどもの健康 最新感染症対策講座	兵庫区役所別館 4階講堂	23人

イ) 巡回相談・支援

子育てコーディネーターが、神戸市立の区内児童館・学童保育コーナーに出向き、巡回相談・運営支援（児童館事業8回、親子館事業8回、放課後児童クラブ12回、社協児童館事務5回、新任指導員実践指導、その他個別支援）を行った。

②平成26年度 区社協受託児童館の利用状況（H26開館日数：292日）※27年3月末

児童館名	年間利用者数	一日平均	放課後児童クラブ登録児童数※
松原児童館	24,776人	84.8人	33人
明親学童保育コーナー	11,245人	38.5人	51人
湊川児童館	13,699人	46.9人	35人
中道児童館	19,761人	67.7人	55人
下沢学童保育コーナー	7,356人	25.2人	38人
御崎児童館	11,261人	39.6人	20人
和田岬学童保育コーナー	7,133人	24.4人	30人
和田岬こゆうゆうひろば	2,125人	7.3人	
兵庫児童館	22,171人	75.9人	57人
兵庫大開学童保育コーナー	13,709人	46.9人	71人
合 計	133,236人	456.3人	390人

<参考>民間法人運営児童館

児童館名	年間利用者数	一日平均	放課後児童クラブ登録児童数
雪御所児童館	13,294人	45.5人	18人
平野児童館	13,225人	45.2人	43人
夢野児童館	21,616人	74.0人	81人

③児童館の子育て支援・児童健全育成事業の活動支援

児童館での子育て支援事業および、健全育成事業を開催し、児童館活動を支援した。

ア) あかちゃん講座 day の実施〔区こども家庭支援課主催〕

(対象：6 か月～1 歳半の乳幼児とその保護者)

イ) 児童館合同行事

- ・「第 17 回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア」参加
- ・こどもサマーフェスタ
- ・兵庫区内児童館すこやかクラブ合同運動会の開催（富士通テン神戸工場にて）

④子育てコミュニティ育成事業の推進

地域が主体的に子どもの健全育成を図ることを目的に、各児童館単位で各種団体によって構成された「子育てコミュニティ協議会」が、日・祝日に児童館などを活用して、児童館の自由開放や野外活動、工作教室、各種まつり、もちつき、川遊びなどの行事を実施した。

- ・実施状況：5 児童館実施 行事開放 20 回 自由開放 10 回

⑤地域での子育て・親育ち応援プログラムの推進

ア) 出前親子館の実施 「ハートンママカフェ」

主任児童委員と連携し、地域福祉センターを会場として親同士の交流・子育てのストレス解消・地域の子育て活動などの紹介を行った。

- ・日 時 平成 26 年 6 月～平成 27 年 3 月 10:00～12:00
- ・会 場 各地域福祉センターで 10 回実施
- ・内 容 主任児童委員活動の紹介、ふれあい喫茶ママカフェの運営
- ・参加者 236 名（親子 109 組） 主任児童委員のべ 85 名

イ) 兵庫区地域子育てフェアの開催

子育て支援団体同士が連携できる機会として、「地域子育てフェア」を開催した。

ふれあいのまちづくり協議会が運営する「子育てサロン」や主任児童委員、子ども会、青少年育成協議会など 28 団体が、親子で楽しめるゲームや作品の 24 ブース出店した。

- ・日 時 平成 26 年 9 月 9 日(火) 10:30～12:00
- ・会 場 兵庫公会堂
- ・内 容 遊び・作品等のブース運営、活動紹介など
- ・参加者 360 名（親子 170 組） 運営者 185 名 合計 545 名

ウ) 親子で学ぶ防災福祉活動の実施（子どもの安全見守り活動事業 地域安全マップ）

子どもが犠牲になる事件や事故を未然に防ぐため、親子でまち歩きをしてまちの再発見するなど地域の方々と共に子どもの危険回避能力を高める防犯活動に取り組んだ。

- ・日 時 平成 27 年 2 月 7 日(土)10:00～12:30
- ・会 場 兵庫児童館および周辺地域
- ・内 容 防犯訓練まち歩き 安全マップ作成
- ・参加者 67 名

⑥子育て情報紙「おててつないで」の発行

子育て家庭に対して、身近な子育て支援情報を提供するため、兵庫区を 3 エリア（北部、中部、南部）に分け、毎月 1 回子育て情報紙を発行した。また、区社協ホームページでも掲載し子育て情報提供を行った。

（子育て支援センター兵庫、兵庫区子育て支援室、まち育てサポーターとの共同作成）

- ・配布先 区内の児童館、保育所、地域福祉センターなど
- ・発行部数 2,100 部（北部、中部、南部エリア別に年間 11 回発行）

2 地域福祉活動・ボランティア活動の推進と活動の基盤づくり

(1) 兵庫区ボランティアセンターの運営

①ボランティア登録・相談

ボランティア登録	個人	224名
	団体	137グループ (1,965名)
ニード (申込) 件数	239件	
マッチング (成立) 件数	213件	

②ボランティア活動の支援

- ・ボランティアルームの運営 (ボランティアの活動場所の提供/荒田公園内)
ルーム貸出回数 207回
- ・機材の貸し出し

	保有数	貸出実績	
車いす	10台	1件	7台
高齢者擬似体験グッズ	10セット	3件	15セット
妊産婦擬似体験グッズ	3セット	3件	8セット
新生児抱き人形	2体	3件	3体
アイマスク	39枚	1件	3枚
視野狭窄メガネ	5本	2件	5本
白杖	10本	2件	4本
テント	3張	2件	6張

- ・兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の受付 440件
- ・兵庫県ボランティア活動等行事用保険の受付 177件

③ボランティアグループへの活動への助成

- ・県民ボランティア活動助成の受付 84件 (エントリー受付94件)

(2) 各種研修会・講座の開催

①ボランティアステップアップ講座Ⅰ

ボランティア活動中の方を対象に、活動に役立つレクリエーション技術の基礎を学ぶことを目的として実施した。

- ・日時 平成26年7月14日(月) 10:00～12:00
- ・会場 兵庫公会堂 大集会場
- ・講師 田島 栄文氏 (神戸医療福祉大学 教授)
- ・テーマ 「ボランティアレクリエーション講座～役立つ知識を身につけよう～」
- ・参加者 29名

②ボランティアステップアップ講座Ⅱ

高齢化しているボランティアに対し笑いヨガによって心身のリフレッシュをしていただき、いつまでも健康で元気に活動をしていただくことを目的として実施した。

- ・日時 平成26年8月26日(火)10:00～12:00
- ・会場 兵庫公会堂 第2・3集会室
- ・講師 北原 可琳氏 (神戸ラフタークラブ 主宰)
- ・テーマ 「ラフターヨガ講座～笑って元気に免疫力アップ～」
- ・参加者 22名

③手話入門講座

聴覚障がい者への理解を深め、手話通訳ボランティアとなるための初歩的な技術を身につけることを目的として開催した。

- ・協力 兵庫区聴力言語障害者福祉協会、手話通訳グループ「葦の会」
- ・期間 平成26年7月1日(火)～26年11月18日(火)9:45～11:45 計20回
- ・会場 神戸市立心身障害福祉センター3階 研修室
- ・参加者 受講申込13名 修了者11名 *H4年度からの延修了者数 426名

④ボランティア作品展

日頃のボランティア活動で制作する作品を展示し、作品発表の場を提供するとともに、ボランティア活動に対する理解の促進を図ることを目的として開催した。

- ・日時 平成26年12月1日(月)～1月30日(金) (2か月間)
- ・会場 ミナチカ・ギャラリー
- ・出展 団体3グループ

(3) 民間社会福祉財源の充実と活用

①共同募金運動の推進

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動に協力するとともに、共同募金を財源として福祉啓発事業や民間福祉活動への助成等の事業を行った。

ア) 赤い羽根共同募金

- ・募金実績額 8,217,413円
- ・地域配分金額 6,131,000円 (前年度募金実績額に応じた兵庫区への配分)

実施事業の内容	件数等	金額	備考
福祉関係団体の活動支援	16団体	2,270,000円	社会福祉関係団体
民間社会福祉施設への助成	9施設	245,000円	赤ちゃんホーム、託児所、民間保育所
児童健全育成事業の推進	19件	306,726円	公立保育所、児童館
募金活動の推進	2件	1,090,000円	共同募金・歳末たすけあいの推進にかかる経費
啓発・情報提供活動の推進	4件	2,058,217円	福祉・健康フェア、さんぼみちの発行 福祉講演会・ハートン作品展
車いす貸出事業	—	29,980円	
ハートンサロン事業	1件	131,077円	
計	—	6,131,000円	

イ) 歳末たすけあい募金

- ・募金実績額 3,379,293 円
- ・配分金額 3,174,840 円

実施事業の内容	件数等	金額	備考
年末年始地域見守り事業	7,600冊	484,840円	ひとりぐらし高齢者へ あんしんカレンダー配布
地域子育てサロン年末年始特別事業	13団体	455,000円	
福祉活動年末年始特別事業	35団体	1,355,000円	ふれあい給食活動、 生きがいデイサービス等
施設入所者年末年始特別事業	8施設	225,000円	児童養護施設 等
障がい者作業所年末年始特別事業	15施設	480,000円	
障がい者団体年末特別事業	5団体	175,000円	
計	76件	3,174,840円	
次年度繰越金	—	582,381円	前年度繰越金 377,928円を含む

②善意銀行の運営

広く区民から善意の預託を受け、これを社会福祉団体や社会福祉施設、地域福祉活動グループ等へ払い出しをした。

- ・預託 29件 1,585,600円 (物品預託の評価額 70,136円を含む)
- ・払出 2,640,969円 (物品払出の評価額 30,969円を含む)

実施事業の内容	件数等	金額	備考
障がい者団体の活動支援	6件	249,000円	障がい児(者)福祉 798,000円
障がい者作業所の社会参加促進	9施設	242,000円	
障がい者作業所の環境改善等の促進	4施設	307,000円	
母子福祉団体の活動支援	1団体	30,000円	児童・母子福祉 417,000円
児童養護施設の児童映画招待	3施設	27,000円	
児童養護施設の交流事業	3施設	120,000円	
青少年育成協議会の活動支援	1団体	240,000円	
ひとりぐらし高齢者給食活動の助成	32団体	1,045,000円	高齢者福祉 1,345,000円
ひとりぐらし高齢者給食活動の器材買換助成	10団体	300,000円	
年末野外生活者支援事業	1団体	50,000円	その他援護活動 50,000円
計	70件	2,610,000円	

(4) 社会福祉関係団体等との連携・協力関係の推進

①兵庫区総合防災訓練「安全・安心フェア」(湊山地区防災福祉コミュニティ)における「災害時要援護者の避難訓練」への参画

大規模災害時に迅速かつ適切な行動をとることが困難な高齢者や障がい者を守る目的から、兵庫区合同防災訓練に参画し、災害時における要援護者に対する支援方策や関係機関、団体等との連携のあり方を確認した。

- ・日 時 平成 26 年 10 月 4 日(土) 9:00~12:00
- ・会 場 湊山地区および湊山小学校

(5) 相談・援助事業の推進

①生活福祉資金貸付事業の実施

低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯等の経済的自立、在宅福祉の推進と社会参加の促進、地域社会での安定した生活を図るため、資金の貸付相談対応及び受付業務を実施した。

貸付資金種類	相談件数	申込件数	貸付件数	貸付決定金額
教育支援資金	1,092 件	53 件	46 件	13,726,600 円
福祉資金	720 件	9 件	9 件	1,967,000 円
緊急小口資金	78 件	13 件	6 件	600,000 円
総合支援資金	417 件	8 件	2 件	1,030,666 円
合 計	2,297 件	83 件	63 件	17,324,266 円

※1 貸付資金の交付・償還は、兵庫県社会福祉協議会にて実施。

※2 貸付件数および貸付決定金額は、貸付決定後の貸付辞退分(5 件 1,106,000 円)を除く。

②旧要保護者緊急援護資金貸付事業の実施

貸付金の償還を受付した。※平成 22 年度から償還事務のみ実施。

- ・償還件数 9 件 (償還金額 23,000 円)

③心配ごと相談所の運営

相談員は、民生委員児童委員 16 名で構成し、さまざまな相談を受けるとともに、各種制度や関係機関の紹介などの情報提供を行った。

- ・相談日：毎月第 1・3 金曜日 13:30~15:30 兵庫区役所内
- ・相談件数：40 件

④車いす貸出事業の実施

在宅生活等で一時的に車いすが必要な区民に貸し出した。(3 か月単位、最長 1 年)

- ・保有台数 104 台 (うち地域福祉センター設置台数 38 台)
- ・延利用件数 226 件 (区社協 120 件、地域福祉センター 106 件)

3 地域を支える福祉のこころづくり

(1) 福祉教育の推進

子どもたちが様々な人々とふれあい、人を思いやる心を育むよう、様々な機会を通して福祉教育の推進を図るとともに、啓発に努めた。

①「やさしさと思いやり」教育の推進支援事業

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」を推進するために、区内の小・中学校が企画・実施する福祉教育や地域学習の支援を行った。

- ・事業内容 小・中学生の地域行事への参加、学校行事への招待などの地域とのふれあい交流、車いす介助などの体験や手話の学習を通じた福祉教育の推進 など
- ・実施校 小学校 10 校、中学校 5 校、特別支援学校 1 校

②夏休みこども福祉体験の開催

夏休みに小学生を対象として、簡単な手話を学ぶとともに、障がい者サロン「ハートンサロン」への参加と交流を通して、障がい者への理解を深めることを目的として開催した。

- ・日 時 【第1日】平成26年7月26日(土) 9:30~12:00
【第2日】平成26年7月31日(木) 10:00~11:40
- ・会 場 【第1日】兵庫公会堂 大集会場
【第2日】神戸市立心身障害福祉センター大会議室
- ・参加者 【第1日】24名
【第2日】20名

③春のこども手話教室の開催

春休みに小学生を対象として、ゲームや歌を通して簡単な手話を学び、聴覚障がい者への理解を深めることを目的として開催した。

- ・日 時 平成27年3月28日(土) 9:30~12:00
- ・場 所 兵庫公会堂 大集会場
- ・参加者 24名

(2) 啓発事業

①「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進

兵庫区では区民一人ひとりが毎日を気持ちよく過ごせるように「やさしさと思いやりのまち兵庫」を推進しており、区社協でもこの事業を積極的に推進している。

ア) 第17回ふれあい兵庫 福祉・健康フェア

障がい者や高齢者団体、ボランティアの活動の紹介と相互の交流を図るとともに、あわせて「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進事業の一環として開催した。

- ・日 時 平成26年10月18日(土) 11:00~15:30
- ・会 場 湊川公園
- ・内 容 ステージ：福祉団体・地元団体等の出演、キャラクターショーなど
広 場：バザー、医療・健康相談、結核検診、手話・点字・車いす体験、ボランティアコーナー(高齢者疑似体験、丹波・東北支援)など
- ・出 演 13団体
- ・出 店 34団体
- ・参加者 8,000名

イ) 福祉講演会

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」の推進事業の一環として、福祉に対する関心を深めていただくために開催するとともに、公会堂前ホワイエにて、区内障がい者作業所の活動紹介および自主製品販売を行った。

- ・日 時 平成27年2月28日(土) 13:30~15:00
- ・会 場 兵庫公会堂 大集会場
- ・講 師 正木 明 氏 (気象予報士・防災士)
- ・内 容 「気象災害から自分の身を守るには」
- ・参加者 160名
- ・協 力 ドリーム&YUME作業所、中道テクノ

ウ) ハートンふれあい作品展

障がいに対する理解を深めるため、区内の障がいのある方が、日頃から取り組んでいる絵画や手芸品などの作品展示会を開催した。

- ・日 時 平成 27 年 2 月 27 日(金)・2 月 28 日(土)
- ・会 場 兵庫公会堂 第 2・3 集会室
- ・共 催 兵庫区福祉団体連合会
- ・参加者 168 名

②福祉人権講演会（友愛訪問活動研修会）の開催

区民の福祉に対する関心を高め、福祉への啓発を図るとともに、友愛訪問活動グループの研修を兼ねて兵庫区と共催で福祉人権講演会を開催した。

- ・日 時 平成 26 年 12 月 3 日（水）14:30～ 16:00
- ・会 場 兵庫公会堂 大集会場
- ・講 師 子守康範氏(元毎日放送アナウンサー・MBS ラジオパーソナリティー)
- ・テーマ 「命をつなぐ言葉～あなたにありがとう～」
- ・参加者 103 名(うち友愛訪問活動ボランティア 4 名)

(3) 区社協事業の広報、福祉情報の提供

インターネットや広報紙を活用して福祉活動に役立つ情報を区民に提供し、福祉活動の活性化を図るとともに、区社協事業への協力やボランティア活動への参加を区民一人ひとりに呼びかけるために、広報活動を行った。

① ホームページ運営(URL : <http://hyogoku-shakyo.or.jp>)

昨年度行ったホームページリニューアルにより、心身の機能や利用する環境に関係なくホームページで提供されている情報やサービスを利用できること(ウェブアクセシビリティ)に配慮したホームページとなり、JIS 規格の高齢者・障害者等配慮設計指針の達成等級 AA に準拠した。

(平成 26 年度 アクセス数 10,080 件)

②区社協機関紙「さんぼみち」の発刊

- ・発行回数 年 2 回（4 月、10 月）
- ・発行部数 66,000 部/回（区内全戸配付）

Ⅲ 会 議 等

1 兵庫区社協関係

会議名	開催日	会 場	議 事 内 容
第 1 回 理事会	26.5.29	兵庫公会堂	評議員の補充選任について 定款の変更について (報告)会計責任者ならびに苦情解決責任者の 任命について
第 1 回 評議員会	26.5.29	兵庫公会堂	定款の変更について 平成 25 年度 事業報告について 平成 25 年度 収支決算報告について 任期満了に伴う理事及び監事の改選について (報告)会計責任者ならびに苦情解決責任者の 任命について
第 2 回 理事会	26.5.29	兵庫公会堂	平成 25 年度 事業報告について 平成 25 年度 収支決算報告について 任期満了に伴う評議員の改選について

第3回 理事会	26.5.29	兵庫公会堂	理事長・副理事長の選任について 理事長職務代理者の指名について 常務理事の指名について
第4回 理事会	27.3.26	兵庫公会堂	評議員の補充選任について 定款の変更について 経理規程の一部改正について 平成27年度事業計画(案)・予算(案)について (報告)社会福祉法人の経営情報の公開について
第2回 評議員会	27.3.26	兵庫公会堂	定款の変更について 平成27年度事業計画(案)・予算(案)について (報告)社会福祉法人の経営情報の公開について
第1回 正副理事長会	26.5.27	区長室	第1回理事会の議案について
第2回 正副理事長会	27.3.19	区長室	第2回理事会の議案について
児童館運営委員会	26.6	区内各児童館	区内7児童館運営委員会(6月4日~27日)
善意銀行運営委員会	27.2.19	区役所会議室	平成26年度事業報告・決算見込みについて 平成27年度事業計画(案)・予算(案)について

2 監査 等

監査名等	実施日	監査者 等	内 容
監 査	26.5.16	監事	平成25年度業務執行状況及び一般会計決算

3 本会役職員が出席した会議等

会 議 名	開催日	会 場
神戸市社会福祉協議会 理事会	26. 5.30	神戸市男女共同参画センター
	27. 3.30	神戸市医師会館
区社協役員協議会	26.11.5	ANAクラウンプラザホテル神戸
兵庫区総合防災訓練	26.10. 4	湊山小学校
神戸市社会福祉大会	26. 9.9	神戸文化ホール 大ホール
新春福祉関係者のつどい	27. 1.23	ANAクラウンプラザホテル神戸
神戸市社会福祉協議会 地域福祉部会	27. 3.20	こうべ市民福祉交流センター